

平成 27 年度外務大臣表彰を受賞して

大前 正也

株式会社サクセス・プロジェクト・マネジメント・オフィス 代表取締役
神戸大学海事科学研究科 国際海事研究センター 海事教育研究部門 客員教授

平成 27 年 8 月 27 日、外務省飯倉公館（東京都港区麻布台）にて、「海事教育を通じた国際協力の推進」に係る功績が評価され、平成 27 年度外務大臣表彰を受賞しました。

「ODA では困難な環境下でご努力されている関係者が多い中、このような表彰を受けることに躊躇もありますが、25 年にわたるアルジェリアでの海事教育への貢献を評価されたことに感謝の気持ちで一杯です。

第 1 期は 1990 (H2) 年 5 月から 1994(H6)年 4 月の学部教育訓練への支援、第 2 期は 2012(H24)年 2 月から 2015(H27)年 1 月の海事研究能力向上支援プロジェクトの総括として国際協力機構 (JICA) の技術協力プロジェクトに参画しました。協力対象は同国唯一の高等海事教育機関である高等海運学校 (Ecole Nationale Supérieure Maritime : ENSM)。

第 2 期の研究能力向上支援におきましては、神戸大学海事科学研究科の全面的な協力により実施され、古莊雅生教授 (リスクマネジメント担当)、藤本昌志准教授 (海事法規担当)、石黒一彦准教授 (海事経済担当)、竹林幹雄教授 (港湾管理運営) による現地活動及び相手側関係教員を受入れた神戸大学を主体とする本邦研修により活動を展開しました。

その結果、「研究文化」がほとんど皆無であった ENSM において研究活動が活発化し、ENSM 教員は学位取得に向けた論文執筆、各学会 (日本航海学会、International Association of Maritime Economics (IAME) 等) での論文発表、ジャーナル掲載等の成果が見られています。

更に第 2 期プロジェクトと同時並行して実施された第三国研修 (Third Country Training) では、象牙海岸、セネガル、モロッコ、チュニジア、トルコの海事教育機関から教員を招聘し、2013 (H25) 年から毎年 1 回、ENSM 主催による地域研究ネットワーク構築のためのセミナーを開催し、上記 4 名の神戸大学の先生方にもご指導戴きました。

今般の外務大臣表彰の受賞は、このような案件実施にご協力戴いた神戸大学海事科学研究科、在アルジェリア日本国大使館、国際協力機構 (JICA) の関係者皆様のご支援があつてこそ、と思っております。ここにあらためて感謝の意を表する次第です。

以上

※ 外務省 HP (添付 pdf の 110 番目)

http://www.mofa.go.jp/mofaj/press/release/press3_000115.html



表彰状授与（外務省飯倉公館・東京都港区麻布台にて）



岸田文雄外務大臣と